

益子図書館だより 第8号

令和4年7月

こんにちは、益子町中央公民館図書室です。コロナ禍もようやく落ち着きを見せ始め、図書室でも去年は行えなかったイベントのリベンジに燃えています。移動図書館と一緒に、皆さまの夏をより盛り上げていければと思います。

◇ましこ未来大学 今年も図書館人気◇

町と包括連携協定を結んでいる県立益子芳星高校では、今年も4月27日(水)にましこ未来大学が開講しました。ましこ未来大学とは、将来の地域づくりの担い手を育てるべく、高校生たちが自ら見つけた課題解決に向け、企画を立てて取り組んでもらうという「第3期ましこ未来計画」に基づく事業です。

全16回講座のうち、第3回の課題設定に先立ち、町が考える課題について学ぶというプログラムにおいては、7グループ中4グループが「図書館」を選択していました。近隣市町と比較して語られる益子町の図書室の現状に「ヤバイ。狭すぎる」「図書館がないなんてありえない」と驚きをあらわにした高校生たちは、続く第4回のプログラムで中央公民館図書室ほか町内の各施設を見学して回り、町の課題を肌で感じ取っていました。

ましこ未来大学では、12月の発表を目指し、7月ごろから各グループで課題を定めてアクションプラン作成に動き出すとのことです。町のよりよい図書館のため、強力な助っ人となってくれることを期待します。



◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ 図書室カレンダー ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

7月

月	火	水	木	金	土	日
27	28	29	30	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31
1	2	3	4	5	6	7

平日(火~金) 朝9時から夜7時まで

8月

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11

土・日・祝日 朝9時から夕方5時まで

R3図書館ワークショップ 参加者相互インタビューより

◇自発的な好奇心と探求心の芽生えのために◇

荒川 朝子さん (里東在住)

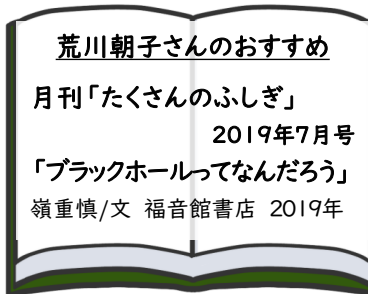


荒川さんは「人の好奇心とか探求心で、こんなにも謎が解明されたのだな。」と改めて納得させてくれた一冊を紹介してくれました。月刊「たぐさんのふしぎ」通巻412号「ブラックホールってなんだろう」という雑誌です。

この雑誌は、第一線で活躍する研究者や専門家による、あらゆるふしぎをとりあげる小学生向けの月刊科学雑誌です。荒川さんが9歳の時に発行された創刊号「いっぽんの鉛筆のむこうに」は、鉛筆が完成するまでに携わった人々の作業内容や暮らし方、考え方等が、わかりやすくまとめられていたと言います。毎月届く科学雑誌を読むことで、荒川さんは「もの」のむこう側にいる「人」を感じ、好奇心や探求心を募らせていったのでしょう。

今、子育て真っ最中の荒川さんは、他市町図書館からご自分が読みたいと思うものを借りてきて、お子様の目に触れる所に置いておくと言います。お子様がたまたま手に取って面白いなと思い、一緒に話が盛り上がってくれたら嬉しいとも言います。押しつけることなく、自発的にお子様の好奇心や探求心が湧くよう努めている荒川さんは、立派なお母さんです。

(執筆:日渡君枝)



◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ 新着図書 ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

分類	本のタイトル	書いた人	出版社
大人の本			
情報科学	SNS炎上なんてしていないと思っている人が読むべき本	宮下由多加/著	ジャムハウス
社会	独裁者プーチンはなぜ暴挙に走ったか	池上彰/著	文藝春秋
家事	人生が変わる紙片づけ!	石阪京子/著	ダイヤモンド社
小説	マイクロスパイ・アンサンブル	伊坂幸太郎/著	幻冬舎
こどものほん			
えほん	戦争をやめた人たち	鈴木まもる/文・絵	あすなろ書房
えほん	ライラックどおりのおひるごはん	フェリシタ・サラ/作	BL出版
いきもの	アリのかぞく	島田拓/ぶん	福音館書店
ものがたり	あっちもこっちもこの世はもれなく	いとうみく/作	PHP研究所

ほかにも たぐさん はいりました。

◇図書館計画は今…◇

昨年度末にパブリックコメントを実施した図書館基本計画(案)ですが、その後町長選の争点に。結局、新図書館の計画はどうなったの?と心配されている方もいらっしゃると思います。よくいただくお問合せにまとめてお答えします。

新しい図書館はつからないということ?

新しい建物を建てるのではなく、既存の建物で新図書館を実現できないかという観点で再検討を始めています。図書館は知識欲と好奇心を満たし、社会性を身につけ、人と人、人と地域のつながりを生む、豊かな生活の実現には欠かせないものであり、現在の図書室ではその役割を果たすには十分ではないという考えは一貫して変わりません。ただし、既存の建物を活用する場合には図書館の本を支えられる強度の床が必要であり、補強工事や現在の建築基準に合わせた大掛かりな改修工事が必要になることもあります。そうした工事費用や、利用しやすさなどの費用対効果を考え合わせ、将来的に益子町の利益となるのはどのような形か、慎重に検討したいと考えています。そのため、当初目標の令和7年度開館は延期せざるをえない見込みです。

新しい図書館のかわりに移動図書館ができたの?

宝くじ助成金を活用した移動図書館の整備は当初から計画しておりました。人口に比して小規模とされる現図書室でも蔵書数約3万冊、対して移動図書館の積載冊数はわずか800冊程度です。そのため、調べもの関連は図書室が担い、移動図書館は日常生活や余暇に役立つ本に特化しています。あくまで図書館の拡張の位置づけであり、代替にはなりません。

図書館はやめて電子図書館にしちゃえば?

電子図書館では知識欲は満たされますが、社会性の醸成、交流の創出といったそれ以外の図書館の役割を果たすことはできません。また、知識の点でも著作権の許諾を受けた図書館で利用可能なタイトルはまだ少なく、利用回数や期間が制限されているものもあり、図書館に敵うものではありません。とはいえ、時間や場所を選ばず利用できることや、GIGAスクールとの連携可能性はメリットであり、新図書館の動向にかかわらず、導入の必要性は検討したいと考えています。

電子		紙	
87,000	利用できる タイトル数	885万冊以上	2021.3 国会図書館蔵書数
条件付き使用契約 <small>回数、期間等</small>	所有形態	購入により所有	
24時間365日、どこからでも利用可能	利便性	端末や機器操作知識が不要	

◆◆ とっくん号 運行スケジュール ◆◆

荒天その他の事情により、移動図書館とっくん号のスケジュールを変更することがあります。最新運行スケジュールは図書室ホームページからご確認ください。

※学校等一般の方に公開していない巡回先は記載していません。
ホームページ <https://library.town.mashiko.tochigi.jp/>

○道の駅ましこ……………7/2(土)、8/6(土) 午前10時~午前11時30分
○ましコッコハウス………7/9(土)、8/13(土) 午前10時30分~午前11時30分
○陶芸メッセ……………7/23(土)、8/27(土) 午前10時~午前11時30分



◆◆◆◆◆◆◆◆ イベント情報 ◆◆◆◆◆◆◆◆

◆とっくん号のおはなし会◆

7月9日(土)・8月13日(土) 午前10時30分~ ましコッコハウス
7月23日(土)・8月27日(土) 午前10時30分~ 陶芸メッセ旧濱田庄司邸
演者:かたつむりの会 または 司書

◆夏のおたのしみ会◆

○7月23日(土) 午後2時~
場所:中央公民館研修室
演者:かたつむりの会

◆こわいおはなし会◆

○8月4日(木) 午後2時~3時
場所:中央公民館研修室
語り手:益子町かたりべの会



◆図書室であそぼう!◆

場所:中央公民館図書室
定員:申込先着順 10名程度 (窓口、電話にて)

○7月10日(日) 午前10時~
申込:7月2日(土) 午前10時~
工作「ダンシングかみコップ」
○8月21日(日) 午前10時~
申込:8月13日(土) 午前10時~
リサイクル工作「ぎょうにゅうパックの
うちあげはなび」

【お問合せ先】
益子町生涯学習課(益子町中央公民館内)
TEL:0285-72-3101
FAX:0285-72-3110
✉syougai@town.mashiko.lg.jp